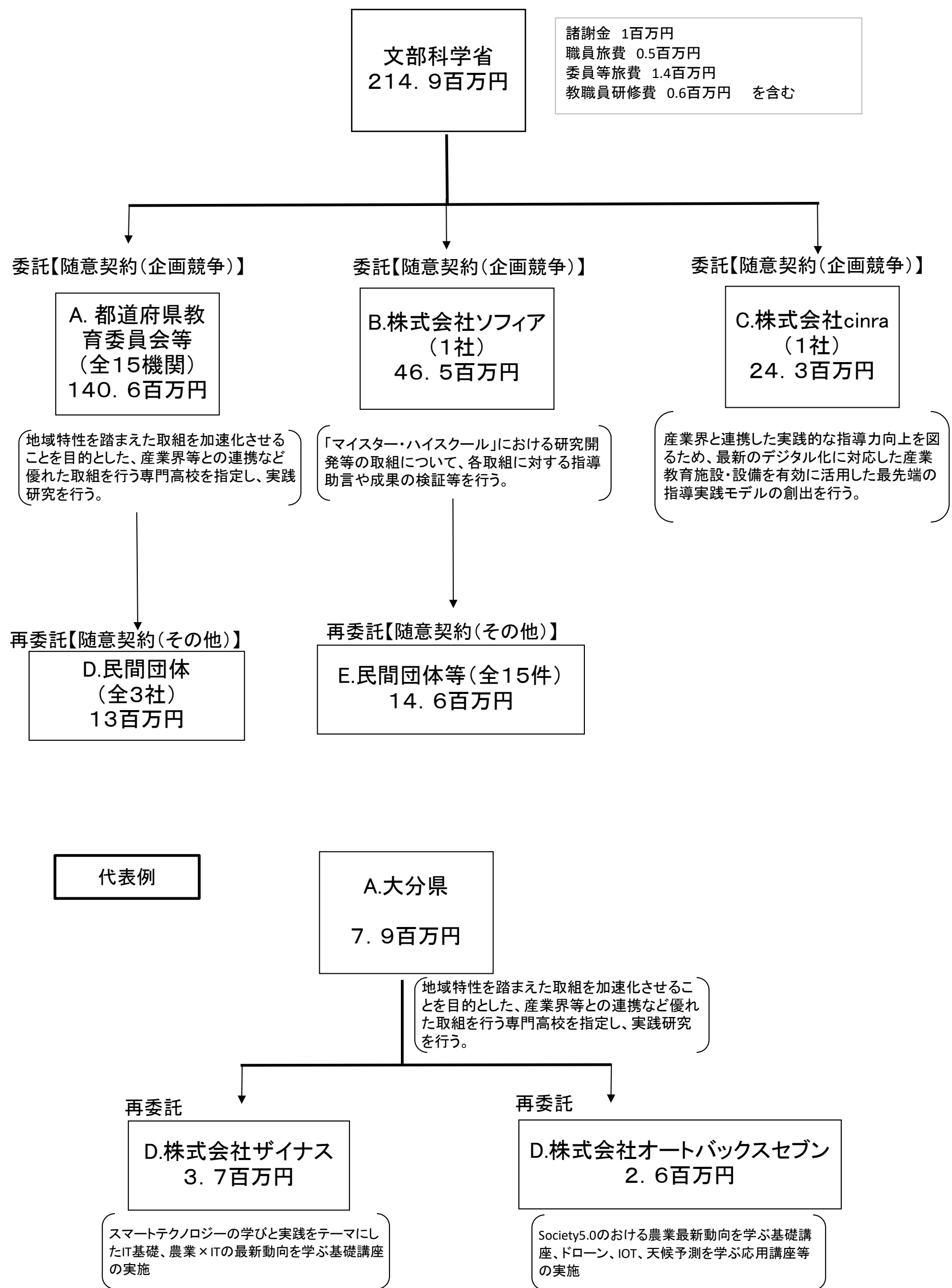


	令和5年度行政事業レビューシート				(文部科学省)		
事業名	マイスター・ハイスクール事業(次世代地域産業人材育成刷新事業)			担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者
事業開始年度	令和3年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(高等学校担当)		参事官(高等学校担当) 田中 義恭
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	「教育振興基本計画」(平成30年6月15日閣議決定) 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(令和4年12月23日閣議決定)		
政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり			主要経費	教育振興助成費		
施策	2-1 確かな学力の育成						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-07-2.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	成長産業化に向けた革新を図る産業界等と専門高校が一体となり、第4次産業革命・地域の持続的な成長を牽引するための、絶えず進化する最先端の職業人材の育成を推進し、成果モデルを示すことで、全国各地で地域特性を踏まえた取組を加速化させることを目指す。						
現状・課題 (5行程度以内)	デジタルトランスフォーメーション(DX)、六次産業化等、産業構造・仕事内容は急速かつ絶えず革新している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、DX、IoTの進展の加速度がさらに高まり、革新の流れは一層急激になっている。こうした中、地域産業の人材育成の核となる専門高校の社会的要請として、産業構造・仕事の内容の絶え間ない変化に即応した職業人材の育成が求められている。						
事業概要 (5行程度以内)	専門高校と産業界、地方公共団体が一体となって最先端の職業人材育成を推進するため、事業の運営に関する意思決定を行うマイスター・ハイスクール運営委員会の設置等の事業実施体制を整備するとともに、専門高校においては、同運営委員会によって示された「マイスター・ハイスクールビジョン」に基づき、最先端の職業人材育成に資する教育課程等の研究開発を行う。						
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/shinkou/shinko/1366335_00001.htm						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	-	207.2	250.2	252.6	353.1
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	207.2	250.2	252.6	353.1	
	執行額(G)			168.5	214.5		
	執行率(%) =(G)/(F)		-	81%	86%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}		-	81%	86%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	初等中等教育振興費			産業界等との連携に課題のある地域の体制強化等を図るため拡充 重要政策推進枠 353百万円		
	(目)	初等中等教育振興事業委託費	248	349			
	(目)	委員等旅費	2	2			
	(目)	諸謝金	2	1			
	(目)	職員旅費	1	1			
	(目)	教職員研究費	0	0			
		その他	0	0			
	計(A)		252.6	353.1			

活動内容① (アクティビティ)		専門高校・産業界・地方自治体において、地域産業を担う人材育成方針を検討し、専門高校においてそれを実現する教育課程の研究開発を行う。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		指定校において産業界等と連携した教育課程開発等の取組の実施	委託件数	活動実績	件	－	12	15	－	－	
				当初見込み	件	－	15	18	17	－	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業の効果発現の初期効果として、指定校が産業界等と連携して開発した教育課程や教育活動等によって、産業界の変化に対応した職業人材の育成の推進が図られ、その成果が確認できると考えられるため、短期アウトカムを「産業界等と連携して開発した教育課程等の取組の成果が指定校において確認されていること」とした。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度		
		産業界等と連携して開発した教育課程等の取組の成果が指定校において確認されていること	成果発表会やHP等を通して成果普及を実施した学校数	成果実績	校	－	12	15	－		
				目標値	校	－	12	15	17		
				達成度	%	－	100	100	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		マイスター・ハイスクールに指定されている学校の成果物(研究実施報告書等)									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	産業界等と連携して開発した教育課程等の取組の成果が指定校において確認され、産業界とも共有されることで、持続的な連携体制の重要さが認識され、社会に求められている産業構造・仕事の内容の絶え間ない変化に即応した職業人材の育成モデルの構築に寄与すると考えられるため、「産業界や自治体と持続的に連携するモデルが構築され、他の学校の取組の参考となるようモデルとしての質が向上していること」を長期アウトカムとして設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度		
		産業界や自治体と持続的に連携するモデルが構築され、他の学校の取組の参考となるようモデルとしての質が向上していること	事業指定終了後も産業界や自治体と連携し、地域の持続的な成長を牽引する最先端の職業人材の育成に取り組む体制が整っている学校数	成果実績	校	－	－	－	17		
				目標値	校	－	－	－	17		
				達成度	%	－	－	－	100		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		マイスター・ハイスクールに指定されている学校の成果物(研究実施報告書等)									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者に ついて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	CEO、産業実務家教員人件費等	5.4	人件費	プロジェクトマネージャー等	19.2
	旅費	講師旅費等	1.3	再委託費	伴走支援等	14.6
	諸謝金	講師謝金等	0.6	雑役務費	印刷等	3.9
	借損料	バス借上等	0.6	旅費	出張費用	3.3
	雑役務費	人材育成プログラム	0.4	一般管理費	設定率10%	2.9
	消耗品費	事務用品等	0.1	消費税相当額		1.9
	通信運搬費	切手代	0	借損料	会場借料等	0.7
				会議費	お茶代等	0
				諸謝金	謝金	0
	計		8.4	計		46.6
	C.			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	サイト構築、事例調査等	16.3	人件費	産業実務家教員人件費	6.2
	雑役務費	進行管理等	4.2			
	消費税相当額	消費税相当額	1.6			
	一般管理費	設定率10%	2.2			
	計		24.3	計		6.2
	E.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	マイスター・ハイスクール事業における伴走支援者人件費	1.9			
	計		1.9	計		
	費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック

